

～下記の研究を行います～

【転移性尿路上皮癌に対するエンホルツマブ・ベドチンの治療成績に関する後方視的観察研究】

当院では、以下の臨床研究を実施しております。

【研究課題名】 転移性尿路上皮癌に対するエンホルツマブ・ベドチンの治療成績に関する後方視的観察研究

【研究責任者】 藤本健尊

【研究の目的】 転移性尿路上皮癌に対するエンホルツマブ・ベドチンの治療効果や有害事象の種類・発生頻度に関して解析・検討する。

【研究の期間】 研究許可日～2023年10月21日

【研究の方法】

●対象となる患者さん

2021年12月1日以降、尿路上皮癌の診断で当センターでエンホルツマブ・ベドチン(以下、EV)による化学療法を施行された患者。

●研究に用いる試料・情報の種類(主要なものをいくつか記載し、最後に「等」をつけること)

①患者基本情報:年齢、性別、身長、体重、既往歴・内服薬、家族歴、喫煙歴、等

②疾患情報:

・診断時のTNM分類、ステージ、組織型、原発巣治療の有無、等

・転移出現時のTNM分類、化学療法治療歴、EV施行サイクル数、EVによる副作用、

Progression-free survival、Overall survival、等

【研究の資金源】

なし

【利益相反】

本研究は、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反はありません。

◎本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

◎ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

◎試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

国立病院機構姫路医療センター 泌尿器科

〒670-8520 姫路市本町68

TEL (079) 225-3211 (代)

研究責任者 泌尿器科 藤本健尊